プレスリリース
報道関係者各位

2026年11月15日　株式会社ゲイト

従業員の家族とペットまで含めた企業防災へ ー常温保存できる「お魚ごはん」をオフィス防災EXPO［大阪］に出展ー

株式会社ゲイト（本社：東京都墨田区、代表取締役：五月女圭一）は、2026年11月18日（水）から20日（金）までインテックス大阪で開催される「オフィス防災EXPO［大阪］」（第11回 総務・人事・経理Week［大阪］内）に、常温保存できる魚のレトルト食品「お魚ごはん」を出展します。企業の防災対策に、従業員本人だけでなく、その家族やペットの生活継続まで含めることを提案します。

ゲイトが展開する「お魚ごはん」の「季節のお魚レトルト」は、東京都トライアル発注認定制度の認定商品です。また、「お魚ごはん」は2026年7月にフェーズフリー認証を取得しました。普段から利用する食品を非常時にも役立てるという考え方を、ペットの食事にも取り入れています。

非常食と防災食の違い

非常時のために長期保管する「非常食」に対し、ゲイトが提案する「防災食」は、普段から食べながら備えるものです。食べた分を買い足すローリングストックによって、いつもの食事をそのまま災害時の備えにします。これは食品の公的な分類ではなく、ゲイトが提案する備え方の違いです。

災害時の食事について、行政による公助だけで一人ひとりの事情にきめ細かく対応することには限界があります。だからこそ、災害時の生活を具体的に想像し、自助を基本に、平時から備えておくことが重要だと考えています。

食品を備蓄することだけでなく、災害時に実際に食べられることも重要です。食べ慣れた食品を日常的に利用しながら備えることで、備蓄を特別な行為にしない仕組みを目指しています。

企業の防災に「ペット」という視点

災害時には、従業員本人だけでなく、その家族やペットの安全も事業継続に関わります。ゲイトでは、これまでの災害支援活動を踏まえ、食品を備蓄するだけでなく、動物病院、動物看護・教育機関、企業・団体などと平時からつながり、災害時に協力できる仕組みづくりにも取り組んでいます。

災害時に自宅に残したペットの安全や食事に不安があれば、従業員の避難や出勤の判断にも影響する可能性があります。企業の事業継続計画（BCP）を考える際には、職場に備蓄品を置くことに加えて、従業員の家庭での生活継続にも目を向ける必要があるとゲイトは考えています。

今回のオフィス防災EXPO［大阪］では、天然魚を水を加えずに加工した常温保存可能な「お魚ごはん」を紹介し、従業員とその家族、ペットまで含めた日常の食事と防災備蓄の両立を提案します。

【出展概要】

展示会名：オフィス防災EXPO［大阪］（第11回 総務・人事・経理Week［大阪］内）
会期：2026年11月18日（水）～20日（金）
開催時間：10:00～17:00
会場：インテックス大阪
出展：お魚ごはん女子チーム
公式サイト：https://www.office-expo.jp/hub/ja-jp/about/bousai.html

【お求め・導入について】

お魚ごはん（季節のお魚レトルト）は、量販店や卸売を通じた販売を行わず、公式オンラインストアのみで販売しています。また、企業・団体から直接注文を受ける仕組みを設け、防災備蓄、企業のBCP対策、共同備蓄、医療・福祉施設、給食などへの導入を行っています。



お魚ごはん公式オンラインストア
https://store.gateinc.jp

企業・団体からの導入相談（メール受付）
info@gateinc.jp

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社ゲイト

設立：1999年1月
事業内容：お魚ごはんの製造・販売
代表取締役：五月女圭一
本社所在地：東京都墨田区菊川1-13-8 五月女ビル菊川6F
電話：03-6666-0075
メール：info@gateinc.jp